

(別紙様式)

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【技術・家庭(家庭分野)】

項目	書名
	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 (東京書籍)
教育基本法、学校教育法の下 の学習指導要領に おける教科の目 標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none">○基礎的・基本的な知識・技術の習得を図るために、学習の目標を明確に示し、習得状況を確認するようになっている。○「小学校で学んだこと」を明確にし、節毎に学習の課題が提示されており、自分で段階を追って学習を進められるように構成されている。○衣食住などの伝統文化について「大切にしたい伝統・文化」のマークを付け、コラムを掲載し、興味・関心を高めるようになっている。
特 色	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ガイダンスに多くのページを割り3年間で学習することが分かりやすくなっている。○章末の「学習のまとめ」では、学習状況を自己評価できるようにし、「学習したことを確かめよう」がテスト形式で、学習内容を確認しやすいよう工夫している。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「考えてみよう」、「やってみよう」を設け、思考力、判断力、表現力を高めるための工夫をしている。○「生活の課題と実践」では、問題解決的な学習を進めやすくなっている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○関連する学習内容が教科書の他のページにある場合は、「リンクマーク」を付してページを示し、関連させて学習を深め「生活に生かそう」には、実生活の中で実践できるような工夫が示している。 <p><実践的・体験的な学習活動を行う工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○調理、被服分野のそれぞれのページに生徒の興味が高まるような実習例が多数有り、興味が湧くように選択の余地が広がるようになっている。○各ページの欄外に「ひとくちQ&A」がクイズ形式で設けられ興味を持って知識を増やすことができる工夫をしている。 <p><課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○防災の視点からの内容を多く取り入れている。○学習のまとめが、記入式になっており、分かりやすく、テスト形式にもなっていて学習の成果が確認しやすい工夫をしている。○巻末の「生活の課題と実践」のページにまとめて掲載されており、実践の進め方から、各内容の実践例によって課題を持って生活をよりよくしようとする力と態度を育成する工夫をしている。
資 料	<ul style="list-style-type: none">○写真やイラスト、図、グラフなど最新のものを沢山掲載している○「言葉のページ」が掲載され、古くから使われている独特な言い回しや名称、馴染みの薄れてきた言葉をわかりやすく説明している。
表 記・ 表 現	<ul style="list-style-type: none">○サイズが、AB版で、従来のものより大きくなっており、紙面に余裕がある。そのため字も大きめで読みやすくなっている。○本文にユニバーサルデザインフォントが使用され、重要語句はゴシック体の太字表記になっている。
総 括	<ul style="list-style-type: none">○ガイダンスの後、B(食生活)・C(衣・住生活)・A(家族)・D(消費・環境)の順に配列し、巻末に「生活の課題と実践」を掲載している。○学習のまとめりごとに「目標」を設定し、見開きで学習内容を構成しており、見通しをもたせて学習できるようになっている。

(別紙様式)

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【技術・家庭(家庭分野)】

書名 項目	新技術・家庭 家庭分野 (教育図書)
教育基本法、学校教育法の下 の学習指導要領に おける教科の目 標とのかかわり	○基礎的・基本的な知識及び技術の習得を図るために、写真の掲載が多い。また、「キーワードチェック」で理解度を確かめさせることができる。 ○生活と技術とのかかわりについて理解を深めるために、「生活の課題と実践」で、グループや個人でテーマを設定し、実践していく流れを示している。 ○衣食住などの伝統文化について、生活と伝統文化との深いかかわりを理解させた上で実践させるようになっている。
特 色	<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫＞</p> <p>○「学習の目標」が各項目の冒頭に記述されており、各内容末に「学習のふり返し」を設け、テスト形式で学習状況を把握することができる。</p> <p>○項目初めに「キーワードチェック」の欄を設け、基本の技能が習得しやすい工夫をしている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <p>○ファミリンとライフンの吹き出しのコメントや「考えよう」「調べよう」の問いかけにより、思考力、判断力、表現力が高まるよう設定している。</p> <p>○「キーワードチェック」欄で家庭分野の学習とかかわる語句を確認させるようにしている。</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <p>○各章の導入の「自立度チェック」「クイズ」で自己の課題を見つけ、興味・関心を高めることができる。日常生活の中にある技術に関する写真を多く掲載し、学習と生活のかかわりを感じやすい工夫がされている。</p> <p>○学習活動のヒントとなる「参考」「ポイント」をマークで示し、主体的に学習に取り組ませるようになっている。</p> <p>＜実践的・体験的な学習活動を行う工夫＞</p> <p>○多くの実習例が、具体的な製作工程とともに紹介している。</p> <p>○幼児との触れ合いでは、事前準備や注意点、様々な場面での対処法を、イラストを用いて示している。</p> <p>＜課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育成する工夫＞</p> <p>○各内容末に「生活の課題と実践」が設けられ、さらに具体的な実践例が取り組みやすい流れとともに掲載している。</p>
資 料	○巻末に「暮らしの中のマーク」を掲載し、必要に応じて、大きな写真・イラストが使われ、視覚から学習内容をわかれせるようになっている。 ○口絵の「年中行事とわたしたちの暮らし」や「全国各地のおもな郷土料理」など伝統文化について資料を掲載している。また、防災に関する資料も掲載している。
表 記 ・ 表 現	○爪見出しを各内容と章別ごとに色分けしている。 ○本文は教科書体、重要語句はゴシック体、ファミリンとライフンの吹き出しは手書き風の書体など、字体を変えることで興味を持てるような工夫をしている。
総 括	○ガイダンスの後、A(家族)・B(食生活)・C(衣・住生活)・D(消費・環境)の順に配列し、巻末に「生活の課題と実践」を掲載している。 ○「学習の目標」を明記したり、「キーワードチェック」欄や「学習のふり返し」として確認問題を掲載したりして、自学自習しやすい構成となっている。

(別紙様式)

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【技術・家庭(家庭分野)】

書名 項目	技術・家庭(家庭分野)(開隆堂)
教育基本法、学校教育法の下 の学習指導要領に おける教科の目 標とのかかわり	○基礎的・基本的な知識・技術を、地域社会との関わりの中で系統的に配置し、理解を深め、習得を図るために写真やイラストを多く用いて、分かりやすく解説している。 ○学んだ知識や技術が生活に生かされるために、「生活の課題と実践」の実習例を掲載し、調べ方例やテーマ例、課題例を示し実践するようになっている。 ○衣食住などの伝統文化について、「伝統文化」マークで示し、その伝承の意義を理解させ、実践させるようになっている。
特 色 内 容	<基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫> ○衣生活・住生活と自立では、住生活が先になり、「日常着の活用と物を作る」が続けて示され、和感がなくスムーズに学習に入っていけるように配列され、分かりやすいよう工夫している。 ○各ページに学習の目標が示され授業に対する課題意識を持ちやすくなっている。 <思考力、判断力、表現力等を育成する工夫> ○「話し合ってみよう」「調べてみよう」「考えてみよう」を設けることで、思考力、判断力を高め表現力を育てる設定をしている。 ○巻末に「言語活動の充実のために」として、言語活動の進め方についてプロセス図を掲載し、言語活動の手立てをしめしている。 <主体的に学習に取り組む態度を養う工夫> ○整理しやすい領域、単元の並びで、思考が途切れないよう工夫している。 ○各ページ下に「豆知識」を設け、学習を進めるに当たって興味を喚起できるよう工夫している。 ○学習のまとめ(はい・いいえ)が書き込めるようになっていて、ページも書かれているので立ち返り復習しやすくなっている。 <実践的・体験的な学習活動を行う工夫> ○「災害にあったときの食事は？」など時機を捉え具体的に考え、実践できる工夫をしている。 ○各校の実情や生徒の興味・関心に応じて選べるように難易度の異なる実習・製作課題が掲載している。 <課題を持って生活をよりよくしようとする能力と態度を育成する工夫> ○巻末に「生活の課題と実践」のページがまとめて掲載されており、より深く課題について学び生活の中で実践できるよう課題例が豊富に掲載している。
資 料	○写真を多く掲載し、視覚に訴えている。イラスト、挿絵も大人っぽくなっている。衣服の補修の写真が大きく、とても分かりやすい工夫をしている。 ○巻末に「言語活動の充実のために」として手紙の書き方が示されていたり、安全と防災のための資料が掲載されたりしている。
表記・表現	○時代に即した内容を取り入れ、新しい言葉をわかりやすく解説している。 ○生徒が興味深く、参考となるよう欄外に“豆知識”を掲載している。 ○見出し、タイトルはゴシック体、本文は、教科書体が使われ、重要語句は、太字ゴシック体が使われ、参考や課題、囲みの中の文字などは、ゴシック体が使われている。
総 括	○ガイダンスの後 A(家族)・B(食生活)・C(衣・住生活)・D(消費・環境)の順に配列し、巻末に「生活の課題と実践」を掲載している。 ○「学習の目標」を明記し、学習のまとめごとに「ふり返り」欄を設けて、学習のまとめや反省、自己評価をさせるようになっている。